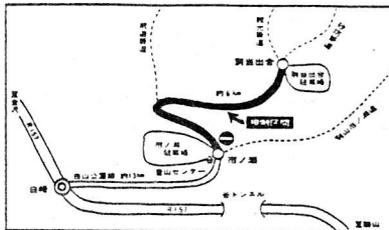




◆交通規制に伴う路線バス運行

区間市ノ瀬～別当合  
 運行日 7月18日(出)～21日(火)  
 7月25日(出)～27日(月)  
 8月1日(出)～3日(月)  
 8月8日(出)～10日(月)  
 8月15日(出)～17日(月)  
 8月22日(出)～24日(月)  
 時刻 上記期間中の5:00～17:00の間  
 ビストン輸送します。  
 (ただし月曜日は9:00～17:00)  
 なお、最終下山バス(17:00別当出  
 合発)は、鶴来駅まで運行します。  
 料 金 大人 400円・小人200円



白山のイベント案内

- 白峰村 白山まつり  
7月17日(金)・18日(土)
- 尾口村 白山まつり  
7月18日(土) (温泉センター天類は当日無料)  
白山まつり協賛 小田まゆみ女神展  
7月15日(木)～18日(日) 白山一里野温泉ふれあい展示室
- 吉野谷村 吉野工芸の里フェスタ  
8月1日(土)～31日(月)  
中宮温泉薬師祭り  
8月8日(土)
- 黒越村 一向一揆まつり  
8月13日(木)・14日(金)  
手取峡谷ボートレース大会  
8月23日(日)
- 河内村 河内千丈温泉平安祭り  
7月25日(土)～26日(日)
- 鶴来町 サマーフェスタin鶴来  
7月25日(土)・26日(日)  
鮎フェアin鶴来  
7月26日(日)
- 白山スーパー林道 雪おくりまつり  
7月1日(火) 三方岩駐車場  
御来光ツアー  
7月27日(月)・30日(木)・8月3日(月)・6日(木)
- 白山文化講座  
7月12日(日)・20日(祝)・26日(日) 各午後1時30分 白山比咩神社



雄大な白山に抱かれた

白山南竜山荘

- 施設期間 / 7月1日～9月30日
- 収容人員 / 150名
- 料 金 / 1泊2食 ¥6,300・素泊 ¥4,300
- T E L / (0776) 25-0893・0894

●お申し込み 予約センター TEL(07619)8-2022 石川県石川郡白峰村

●お問い合わせ 南竜山荘 南竜山荘 南竜山荘 南竜山荘

南竜山荘 南竜山荘 南竜山荘 南竜山荘

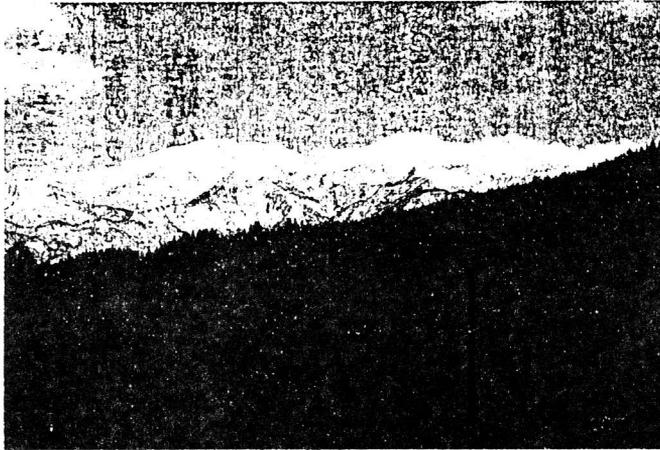


7月・8月は白山国立公園の自然が最も美しいハイシーズンを迎える時期で、特に湿地的なお花畑を持つ環状の南竜山荘は高山植物、ハイマツの樹海、鳥や昆虫など、自然のすばらしさが満喫できます。

★南竜野営場 約1004㎡可、無料、広草場あり  
 ●親子シート(6人用) 2,200円(予約要)  
 ●毛 布(1枚) 200円 ●寝 袋(1枚) 300円  
 ●清掃料(1人1泊) 300円

★温泉館スプラッシュ  
 温泉とプール。四季を通じて水と楽しむことができます。ご家族おそろいで、どうぞ、お風呂のみも利用できます。※水着着用で温泉浴を楽しめます。貸水着あり。

# 石川、富山、福井、岐阜 初の連携



周辺4県が期待を寄せる環白山エリアの観光ルートづくり。自然の豊かさが魅力だが…＝石川県白峰村で

## 環白山ガイド 販売好調

石川、富山、福井、岐阜の四県が初めて連携で企画し、昭文社(東京)が発売しているガイドブック「マップルマガジン 白山」の売行きが好調だ。広域エリアのガイドを自治体とのタイアップで二冊丸ごと作るのは昭文社としても実験的な試みだったが、地元以外の大都市圏からの反響が予想以上に大きく、環白山ルートの開拓が新しい観光資源につながる期待を抱かせる。出版に続き、実際のツアー企画に特化ける動きも始まっている。半面、本格的な商品開発にはまだまだ課題も。

同書は昨年三月の発売。自然や温泉、祭りなど多彩な見どころに恵まれた白山国立公園を中心とした地域

## 大きい大都市圏反響

### ルート開拓、商品化に課題

ガイドの発行部数のほぼ倍で、十万部を超えればヒットとされる同社のガイドの中でも好調な部類に入る。部数の半分が地元でその他は東京、大阪、名古屋、自然志向に加え、JRはよく線開業や安房、シネールの開通など北陸と首都圏を結ぶ交通の改善も影響したらしい。「東京の中高層イカーからルートや温泉地に対応し、初心者向けの山歩にます」と同支社。

対象に、複数県にまたがるドライブコースやキャンプ・スキ場など各県の情報をフルカラーの百四十四ページに満載。アウトドア指向にすると、初心者の山歩にます」と同支社。

担当する昭文社大阪支社(大阪市)によると、販売部数は十万八千部に達した。これは北陸の各県別で、だが、南九州など他地域



リアの知名度が低いことを示した。両県を結ぶ人気コースの白山スノーパ―林道が通行できるのは六一二月の半年間だけ。通年型の企画には工夫が必要だ。

昨秋には、具体的な商品化への第一歩として、観光客の需要を調べるため石川、福井が互いの県の観光資源を越えて足並みをそろえられれば魅力あふれるルートは開拓できない」と強調する。ある大手旅行代理店の企画担当者は、白山周辺だけで一泊以上の商品企画するだけの観光資源にはまだ乏しいとの見方を示した上で「通年ツアー商品を実現するためには、募集人数に達しない場合でも中止にならないよう費用を支援する自治体の協力体制が不可欠」と話している。



販売が好調の「マップルマガジン 白山」

でも今後、同じ手法による作成を計画。環白山の手ごたえが各地の広域ガイド出版につながりそうだ。関係者によると、白山スノーパ―林道で結ばれた石川、岐阜両県からまず話が持ち上がり、一九九六年十月に県と関連二二市町村、四広域観光団体が構成する「環白山観光ガイド作成委員会」を設立。ここが母体となって企画した。多くは填まらず、環白山エ

表紙は15期上馬康生氏、山岳ガイドは19期梅典雅氏が担当しています。

# 白峰の「桑島壁」 白亜紀前期の地層

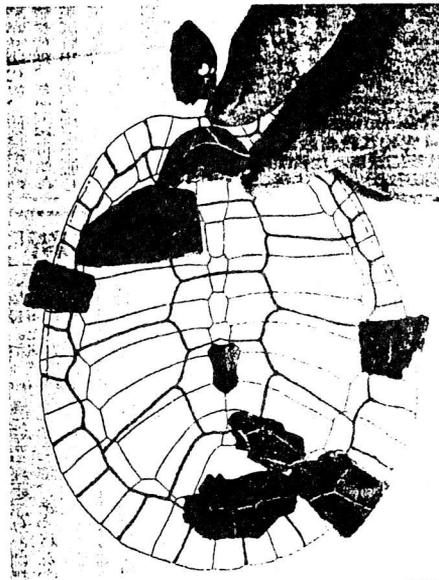
## 新種の亀化石を発見

### 首引っ込める型で世界最古

石川県白峰村教育委員会は三十一日、同村桑島に広がる中生代シノラ紀後期―白亜紀前期(約一億七千万年―一億年前)の地層「手取層群」の一部「桑島化石壁」で平成九年度に実施した調査で、新種とみられる二種類の亀の化石や、よろいで覆われたような骨を持つトカゲの化石をはじめとする動物化石約八百点、植物化石約四千点が見つかったと発表した。亀は現代の亀と同じように、首を甲羅の中に引っ込める種類では世界最古とされる。湖や水辺、その背後にあった湿地帯など、異なるタイプの種類の化石が含まれており、桑島化石壁・手取層群の豊かな生態系もあらためて証明した。(関連記事別面に)

## うろこ硬いトカゲも

亀類の化石は約三百点が二種、スッポンは大きいも見つかったが、うち新種と見られたのはリクガメ類の一種とスッポン類の二種。県庄川村で二年前に見つかったが、標本数が少ないため新種と特定できず、本周辺で、現代型の亀の祖先の化石と推定された。白峰村で見つかった約三千点の化石を照合して新種と判明した。今回の発見により、当時ユーラシア大陸の海岸部を形成していた白亜紀前期の地層の全長約二十キロほどで、よろいをまとったような硬い体表をしており、陸上生活していたとみられている。同じ白亜紀前期のトカゲ化石は世界でも他に五カ所で見つかったとされる。



「桑島化石壁」で発見されたスッポンの仲間(亀)の化石  
→ 白峰村役場で

先が生意していたことが裏付けられた。トカゲは後ろの骨盤から足首あたりまでの関節部分の骨の化石や、うろこなど十五点を確認。成長段階の全長約二十キロほどで、よろいをまとったような硬い体表をしており、陸上生活していたとみられている。同じ白亜紀前期のトカゲ化石は世界でも他に五カ所で見つかったとされる。このほか今年一月の同村教委の発表で、下あごの歯が見つかったとされたほ乳類は、地層として国の天然記念物に指定された。今回の調査は、桑島化石壁の内部を貫くトンネル工事で掘り出された約二万立方メートルを対象に実施。今年一月、同村教委により国内初となるほ乳類型は虫類「トリティロドン」類の化石が発見された。このほか、この地層で見つかったことが発表されている。



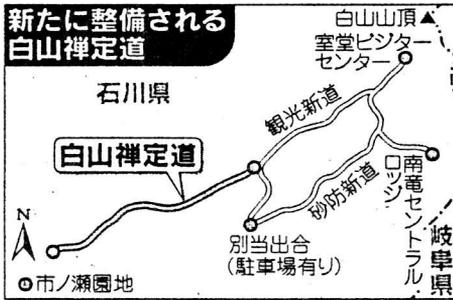
団長の松尾秀邦氏は  
KUWV 3代目顧問です。

類型は虫類「トリティロドン」類については、その後の調査で上あごの歯三本と前歯五本も見つかった。調査は松尾秀邦・金沢大名誉教授を団長に組織された調査団十人によって、昨年五月から実施された。今回の調査対象となった地層は、河川がはらんだ跡(はんらん原)、蛇行した河川の名残である三月湖など、三種類の場所にたいして地層と考えられている。

# 「白山禅定道」を復元

市ノ瀬起点に4.6キ。

## 尾根伝いブナ林観察



石川県は本年度、白山の魅力を登山者に満喫してもらうため、古くから登山道として使われていた「白山禅定道」の復元工事に着手する。年内の完成を目指し、二十四日までに六月補正予算案に工事費一千万円を計上した。

復元される白山禅定道は道幅一併で、市ノ瀬を起点

に、慶松平付近で観光新道に合流する四・六キの区間。高度差が大きいことから登りながらスキヤブナなど植生の変化を観察できるほか、尾根伝いを通るため、白山山頂や山腹に広がるブナの原生林を見ながら登山を楽しむことができる。

現在の白山登山は、別当出合まで車で行き、そこから砂防新道、観光新道のどちらかのルートを利用するケースがほとんど。このため、古くから白山信仰に使われた市ノ瀬から入る白山禅定道は使われず、摩道状態になっていた。同県環境安

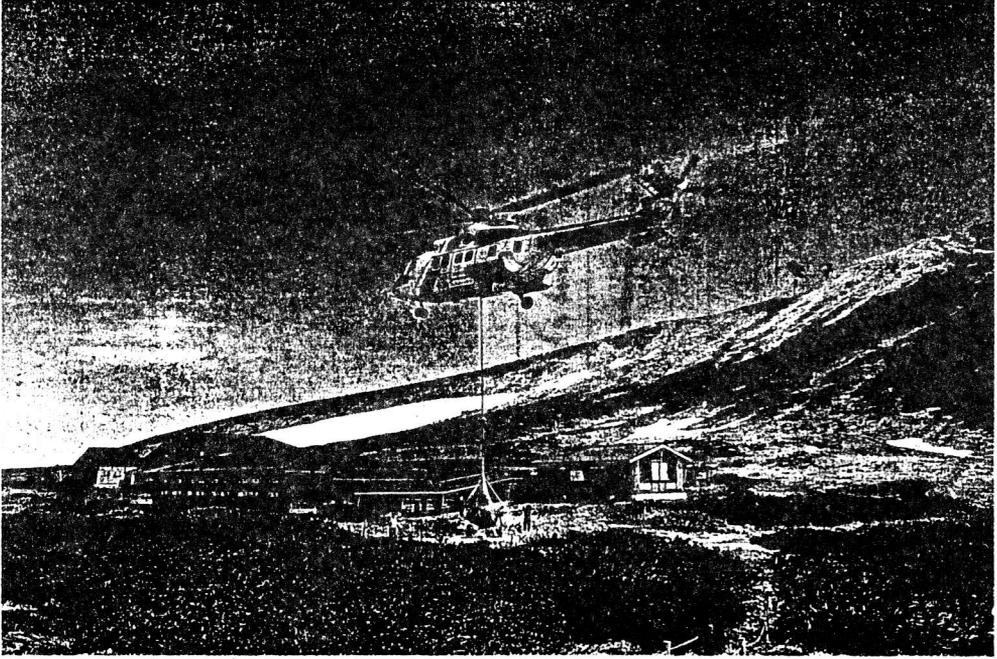
全部は一砂防、

観光新道に比べ、眺望が優れている。本格的な登山コースとして県民に利用してもらいたい」と話している。



食料や医薬品などを運び込むヘリコプター

= 8日午前9時、白山室堂センター



ヘリ、早朝から物資空輸

## 白山・室堂で夏支度

夏シーズン入りを前に八日、白山・室堂センターへ物資の空輸が始まり、白山観光協会がチャーターしたヘリコプターが午前四時半から稼働、峰々に回転翼の音を響かせた。

ヘリは白山の市ノ瀬登山口から野菜や医薬品、燃料などの物資をネットですり下げて、何度も往復した。

この日の室堂センターの午前八時の気温は七度。周囲に積雪はほとんど見られず、山頂に続く斜面はハイマツやナナカマドの緑に覆われており、白山奥宮わきではクロユリがつぼみを膨らませていた。

室堂センターの木下道雄主任は「平年よりも雪解けが一カ月半から二月早い。三十年間、山を見ているがこんなことは初めて」と夏場の水不足に対する懸念をのぞかせた。室堂では防水シートを張って水をため、約四百トンを備蓄しているが、夏場の節水を登山客に呼び掛けることにしている。

6月8日でのこの状態です。

# OB会会計報告

(平成9年11月1日～平成10年6月30日)

## 《収入の部》

OB会費納入	443,000
預金利息	376
計	443,376

## 《支出の部》

OB会報(やまざと) No.8制作費	79,671
〃 郵送料	74,760
秋の小屋酒場食費	2,109
〃 備品他	8,892
春の小屋酒場食費	9,480
〃 備品他	5,181
小屋作業案内等事務局連絡費	47,604
役員会打ち合わせ等費用	23,831
文具費その他	14,269
計	265,797

## 《差引剰余金》

前回(9.10.31.現在)繰越金	1,108,311
収入の部	443,376
支出の部	265,797
差引合計	1,285,890

### 備考

\*この後、会報9号製作費、郵送費、記念事業参加者への確認連絡費、40周年記念事業歌集製作費、総会報告(会報10号)の製作費、郵送費が支出予定となっています。

\*今期の会計は35周年記念事業残金 707,169円を繰越算入してスタートしております。

## 系内入幸報告

35周年記念事業から平成10年6月末までに、当会会計にご納入いただいた方々のご芳名を報告致します。

平成5年3月 35周年記念行事への寄付 一口 5,000円 (名簿、記念誌配布)  
" 7月 現役より山小屋BH修復へのカンパお願い 一口 3,000円  
6年6月 年会費納入開始 2,000円/年 平成6年-10年分一括納入をお願い  
9年1月 部誌BH33-37号発行資金カンパお願い 1,000円以上

以上のようにこの5年余りの間に実に何度も懐を痛めるお願いをしてまいりました。お蔭様でそれぞれの目的を達成することができました。改めてお礼申し上げます。

上記のうちご芳名を掲載しましたのは、部誌BHのカンパのみでした。山小屋の方は現役の会計であり関わらずとし、35周年については、一貫して寄付(協賛金)と表現してまいりました。

問題になったのは「年会費」です。これがどの程度会員義務となるのか…。役員会ではこれもお願いのレベルのこととし、未納者の公表は論外として、引き算をすれば間接的に同義となる納入者の公表も控えるべきとしてまいりました。ところが

- \*幾つもの会からの請求がある為、OB自身が払ったか払わないかがわからなくなってしまった。OB自身が確認できない不便を生じてしまった。
- \*いくつものお願いが重なった為、年会費を払ったはずと勘違いされていたOBがあった。
- \*払ったことに自分の意志が反映されているのに、その点をうやむやにされていると、不快を示すOBがあった。
- \*上記の理由から「OB会会計は不明朗である」の声もあがってきた。

以上の理由により、山小屋修復カンパを含め、すべての領収事実をここに公表することに致しましたのでご了承下さい。

尚、

- \*締切期限を大幅に経過していた為、一般寄付金扱いとして処理された場合もあります。
- \*35周年時に多額を振り込まれ、年会費相当分も納めたものとされたい方も見受けられます。
- \*年会費を納入されていない方につきましては、今回会計締め最後の振込票が同封されています。8月10日を最終締切とし、総会での会計報告を行います。  
総会后に出される会報内において、追加者名をご報告します。